

# JCD

## Kansai

1995.6. Vol.36

神戸よ、あんなに元気で、先進的で、日本の都市の先達を自負していた神戸よ!!

あの、たった5秒間位の地震で、ナマズの身震いで、こんなにも脆く惨めになるなんて……

日本中からいたわりと励ましを受ける立場の神戸になるなんて……

他所(よそ)の街は今も平和である。少なくとも家があり、そこに人が住み、灯(あかり)が輝いている……そんなところから我が町に帰ってくると、あたり一面壊れて傾いた家、除却の済んだ空地ばかりで人が住んでいないんだから灯も何もない。それは正に“廃墟”そのままの光景である。

これは夢ではないか、悪夢、悪夢ならば醒めてほしいと思う……しかしもう4ヶ月もこんなだから、もうそろそろ“現実”と思わねばならない。厳しく悲しい現実である。

こんな神戸の復興は可能だろうか？

人々は50年前の戦災から立ち上がった日本を言う。またそれより前の関東大震災時の帝都復興を言うが、その頃の日本も東京もまだ若かった。それでも10年単位の長く厳しい復活であって、今の日本も神戸もそれとは異なる環境にある。

神戸よ。賢かった神戸よ。

好むと好まざるにかかわらず、こうなった以上“本当の復興”に再びあの賢明な神戸らしさを発揮してほしい。  
この現実が“昔語り”になる日が一日も早く来てほしい。

赤松良一

## ●阪神大震災体験記 榊雄 赤松 良一

1月17日、連休明けの火曜日。木造2階建ての2階寝室のベッドに寝ていて「ドン」と突き上げられてそのまま起き上がったが、異様な物音とともにグラグラ・ユサユサ震えているので『これは何だ、地震らしい、大変な震れ方や、神戸でこれだけ震れてるということは日本中大変なことになっている』——各地で沢山のSCや商業施設を構築してきたがそれらの被害は？人々の安全は？多くの社員や知人などの安否は？など考えながら、とにかく外に出ようと思って階下へ下りかけると階段そのものが外れて2段程下がっていたり、1階は建具や家具など散乱して足の踏み場もない有り様。その間をぬってようやく外に出たが、何10年に一度、関東大震災以来の大都市直下型阪神・淡路大震災の“記念すべき瞬間”であった。

とにかく情報が欲しいが電気は停電、致し方なく庭の車のラジオを入れると「奈良で震度4の地震がありました」と言っているのので、『やれやれ日本中ではないらしい。地球全体は大丈夫らしい』と思って扉の外に出ると、まだ暗いのでよく判らないが前の家が無いようで、良く見ると土の山のようにになっているのは地震で一瞬に倒壊したものであり「幸い現在、家の人はアメリカの子息のところに旅行中らしいので人命には関係ない」など考えながら、妙に世の中が静止したような静けさの中をとにかく自分も家族も生きていることを確認しながらしばらくウロウロ、ボンヤリしていたと思う。



そのうち徐々に夜が明けてきて周囲を見渡すと、プレハブ造りなど新しくて軽い家は無事に建っているが、広い屋敷での純日本建築や寺院など、重い大きい家屋は殆ど倒壊しており、それが道路全体にかぶさる等、考えてみると道路そのものが閉塞されていて行動も自由でない。約100m程西の方で火の手が上がり、見に行くと消防車が1台だけ来ているが水が全く出ないし、燃えるに任せている。あちこちで倒壊家屋から近所の人が人命救助に懸命である。43号線に出て見ると高速道路が傾いていたり、車は全部止まっていたり、電気、水、ガス、道路など総てのライフラインは見事に破壊さ





れ、近所の人手だけによる助け合いだけが頼りの“都会地獄”の真っ只中にいたわけである。

我が家は如何にと見ると、寝ていた2階はほぼ原形を止めており、屋根の瓦なども特に崩れていないが、1階は壁やタイルが外れている箇所があり、建具も外れていたりと、約10cm位傾いている。そこで離れの茶室に使っている平屋は大丈夫かと見るとこれも裏の大きい煉瓦塀が倒れていてそのショックで約5cm程傾いているが、これは修復可能だろう等、職業柄被害状況を調べていると家内の里から電話が通じて『とにかくえらいことや、しかし生きている。見舞いに来るなら水が欲しい』と言ったが、その後は電話も殆ど通じなくなってしまった。

午後3時頃、田舎から甥が歩いて到着。六甲トンネルを出たところから車が動かないので車を捨ててきた由、それから夜10時頃伊丹の長男一家が到着『こんなにひどいと思っていなかったので家族全員午後2時頃車で出たが、西宮→芦屋→東神戸とだんだん被害が大きくなり、通れる道をあちこち探して8時間かけてやっとたどり着いた』とのこと。

大勢揃って賑やかになったが何分余震がひどく、このままいても危険だし、生活もできないので取り合えず伊丹まで避難しようと衆議一決。乗用車2台に当面必要なものを積んで出発したが道路は車で渋滞、全然動かないのにガソリンが少ないこともあり、また近くの空き地まで引き返して3時間程車中待機、夜中の3時頃少し動く様子を見て再出発。これまた通れる道を探しながらやっとのことで伊丹の長男宅に着いたのが午前4時——考えてみれば未明の地震発生からの長くてエキサイティングな、なかなか体験できない阪神大震災当日の1日であった。

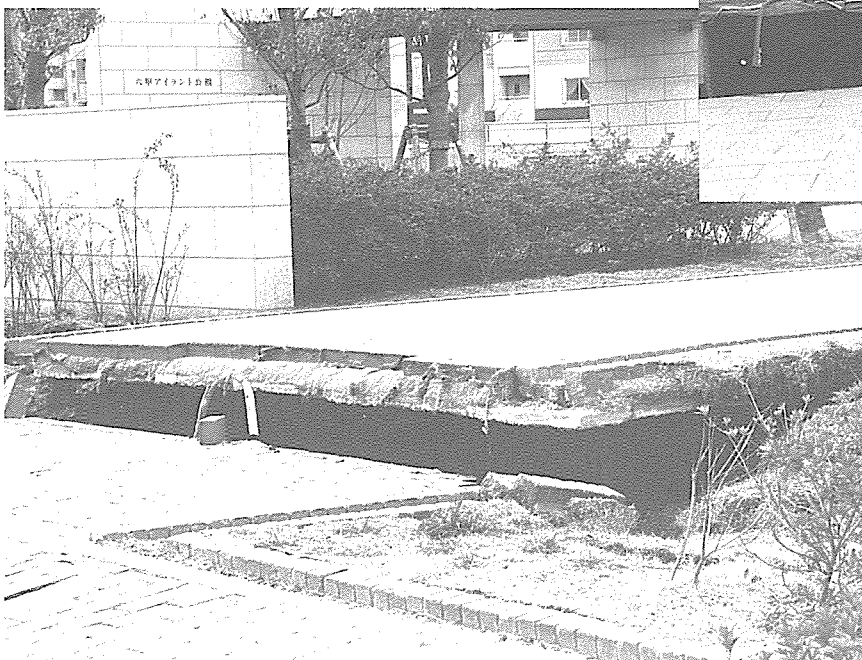
その後、六甲アイランド脇でのLPガス爆発危険騒ぎ、死者、被害集計の増大、道路、鉄道、港湾などの公共基盤施設の信じがたい程の被害が追々判明する訳であるが、その辺については既に各位ご存知の通りである。

我々店づくり、街づくりを職能とする者には特に神戸中心

部でのデパート、大型店の崩壊を目の当たりに見ると、巨大な近代建築物と各階、各コーナー、それぞれに人智を尽くした売場や商品等が一瞬にして塵芥となってしまう戦慄すべき情景は一生忘れられないものであり、あの地震がもし日中であればどれだけ多くの人に人的被害が出ただろうと思うとぞっとするような恐ろしい出来事であった。

ショッキングな都市直下型激甚地震から早くも4ヶ月、全国から多大なボランティア活動や義援金を頂きながら現在は復旧・復興の時期に入っているが、そこで災害体験当事者として、かつ街づくり職能者として世に訴えたいことが多々あり、その一部を述べると、その1つは、今回の阪神大震災は何10年に一度と言われる天災ではあるが、被害の大きさの半分以上は“人災”ではないかと思える。その理由は“関西に大地震はないもの”と勝手に思い込んでいたことである。

小生なども「東京はよく地震があるので嫌い」と出張しても殆ど日帰りして東京になるべくいないようにしてきたし、今回の激震時にも「地震のない神戸でこれだけ震えると日本中が大変」と先ず心配するなど、自分が震源地間近にいて皆さんに心配やお世話になる立場にありながら実におめでたい次第であるが、阪神間、関西総て、建築に公共基盤施設に、街づくりに、誰もがそのようなことがあったのではなか





ろうか……。

自分の家も、もう少し基礎やスジカいを重視しておけば軽い損傷で済んだものを、結局平屋の離れは補修で済ませたが、母屋は全部除去して基礎から丈夫にやり直す新築を余儀なくされているが、高速道路の橋など周囲の家が無事建っているのにひどい壊れ振りであったり、立派なビルやマンションが1階や中層階で無惨に挫屈しているなど、長らく地震のことなど留意していなかった関西、神戸の人災としてのウェイトが大きいと思うべきである。

次に震災当時、行政などの危機管理のことが云々されていたが、小生はむしろその後の復旧、復興に対しての行政のトップの姿勢と能力こそ問題であろうと思う。

小生はそのことを憂い知事、神戸市長にも意見具申しておいたが、先ず地域の代表として全国にどのような謝意を表するか——そして復興へのコンセプトアピールをどのように行うか、家族や家や仕事や、総てを失った被災者にどう希望

と活力を与えるか、そのことが大切であるのに、先ず給食や不便な公有地の仮設住宅造りなど被災者を無気力な難民化するような政策がどうも気に入らない。

これらについては、コンテナ型の住居を造ってそれぞれの宅地に配り、不用になれば次に移すような“関西らしい知恵と実行”ができなかったものか。

商店街、市場などの復興についても、先ず居住者が居てはじめてコミュニティも成立して復興も進行するが、現状ではその取っかかりすら手がつかないのが実情である。また都市計画の進め方に始まり、個々の土地・家・物の所有関係等々法律そのものの運用に対して、我々街づくりの専門家でも前例がなく苦慮する事象が多い。

神戸・阪神の傷跡はあまりにも大きく深い。何時果たして本当の復興が完了するのだろうか——そのことに日夜奮闘する毎日である。

## ●不死鳥のごとく蘇れ——私の街

榊雄 神戸 一生

私の住む甲南地区は最も被害が大きく、大半の木造家屋が倒壊または焼失し、マンションも2階以上が落下したり傾いたりしたが、幸い私のマンションは新耐震基準以降の建設で、倒壊を免れた。それでも要注意を意味する黄ラベルを貼られ、室内は壊れた家財道具が散乱し、まず居場所を確保して、暗闇の中で余震に怯えながらのローソク生活から始まった。

周辺の住民は殆ど避難したが、敢えて避難所へ行かなかった

ために、水と救援食が当たらず、2日間に残り物のパンと牛乳で飢えを凌いだ。3日目からはローソンでミネラルウォーターとカップヌードルを買い、固形燃料で温かい食事を口にしたりした。4日目には電気が点灯し、食料品も数量に限度はあったがコープの店頭で買い出しが出来るようになり、生活に悲壮感は消えた。

一方、会社の被害状況、社員の安否等が断片的に分かるようになり、比較的被害の少なかった大阪在住の役員達によ



◀甲南本通商店街  
全滅した私の地元商店街



大正筋商店街▶  
焼け跡にオープンした仮設店舗

て事務所復旧の段取りが決められ、大阪事務所開設の手配、社員、関係者への連絡がなされた。翌週の月曜日に被災後初めて、代行バスと徒歩で中心市街地を通して出勤した。8割位の社員が元気な顔を見せ、お互いの無事を喜びあった。それでも全員が何らかの被害を受けており、緊急役員会を開き、一時見舞金の支給と仮住居の手配等、社員の家族への励ましと支援策を決めた。

出勤後1週間は散乱した書類の整理と、見舞い電話の応待に明け暮れた。2週間目に入ると復旧に向けて行政が動き始めた。建設省と再開発コーディネーター協会、神戸市と街づくりボランティアチームというように、行政が主導する復旧事業に対するボランティア活動が始まった。復旧本部への

社員派遣、各種相談所への専門家派遣等3月末迄続いたが、4月に入るとビジネスへ移行していった。私は主に全壊した市場の仮設営業と復興計画の相談に走り廻ったが、店主に高齢者が多く、権利関係が複雑で、再建への道程は遠い。神戸市もいち早く都市計画上の手は打ったが、地権者の理解度が低く、ソフト面の提案が求められている。

現在まだ3万人近い市民が避難所で暮らしているが、ライフラインも殆ど復旧し、新しい神戸の街づくりへ向けて考え始めたところです。今まで街づくりの優等生と賞賛されて来た神戸市だが、ゼロからの出発。行政に頼ることなく市民主導の街づくり、それに我々専門家が彼らに技術と知恵を提供する責任を感じている。

阪神大震災から早くも4ヶ月が過ぎようとしている。愛する芦屋の街も広範囲にダメージを受け、急ピッチで進む解体撤去作業により慣れ親しんだ風景そのものが消滅してゆく。

芦屋に住み、仕事場を構える私は幸いにも身内や関係者に怪我もなく、家屋や事務所も無事であった。阪神間で多くの仕事に携わってきたため作品のすべてをチェックするのに大変であったが、どれも無事でありホッとした次第である。被災直後、安否確認や建物危険度判定に追われていた私は2週間後、「今建築家として何が出来るか。何をせねばならないか。」と自問していた。「芦屋の街が大変だ。」との呼びかけに交通事情もままならぬ2月4日、芦屋に関心を寄せる建築家を中心に23名が私の事務所に結集し、芦屋の再生に向けてボランティアグループ『AAネットワーク』を結成するに至った。2月11日には今後のまちづくりの指針として8項目からなる『緊急メッセージ』を『AAN News』に発表。現在市民や学生のボランティアの協力のもと事務局を常設し、毎週土曜日にミーティングや集会を行い活動している。

3月17日の都市計画決定に向けて地区住民と共に意見書を作成し、県知事や芦屋市長にはAAネットワークの『震災復興に際しての要望書』を提出し進言した。計画決定以後は芦屋市全域に渡るまちづくりビジョンが必要と判断し、各界にアイデアの提供を求めて4月2日、23項目からなる『芦屋

の再生に向けて — まちづくりの提案』をまとめ市民集会で発表した。その後、この提案を示し県知事、芦屋市長と復興まちづくりについて会談した。提案の骨子は芦屋のまちづくりの指標が『国際文化住宅都市』ではあいまいであり、市民の共感も得ていない。都市は伝統を重んじると同時に、常に新しいアイデンティティを必要としており、私たちは21世紀の芦屋を特徴づける概念として『芸術』を提案したいということである。また芦屋市民はあらゆる分野の芸術に触発され、その創造性を開花させ、自らも芸術活動を繰り広げ、それが芦屋の芦屋らしい文化を育ててきた。そのためにも今後の新しいまちづくりの指標として『芸術都市・芦屋』を提案した。

次に本来まちづくりは官民一体となって専門家の協力のもと行われるべきものである。しかし残念ながら現状は両者対立の構図を呈している。AAネットワークでは提案を議論の出発点とし、両者の仲立ちとなるべく活動を展開してゆきたいと思っている。新しい芦屋のまちづくりは今始まろうとしている。AAネットワークの活動、提案に賛同されるクリエイター諸氏芦屋に結集して下さい。

#### ●AAネットワーク

〒659 芦屋市楠町16-18 アシヤフラッツ002  
tel. 0797-34-6701 fax. 0797-34-6808

#### ●復興にむけて — 住民主体のまちづくり

神戸市 藤谷 明正

’93アーバンリゾートフェアでの神戸のイメージ調査アンケートによると、神戸の悪いイメージのトップには「行政がやりすぎる」となっている。他都市からは都市経営という面で高い評価を受けながらも、行政と市民感情の間にはかなりのギャップが伺える。震災復興緊急整備条例も震災後1ヶ月も経たないうちに制定し、その内容についても限られた短い期間に、限られた場所で開示された。また、法規制の厳しい「重点復興地域」の指定も3月に制定された。行政側が慌ただしく準備し決定、市民への説明は後回しの感が強い。このような状況では市民とのスムーズな話し合いも無理だろうと予測できる。市民にも責任はある。何かが起きると行政が悪いと批判し、全てに行政に依存してきた結果ではないだろうか……。

復興にあたり、行政が考える表層的な美しい町ではなく、市民あるいは生活者一人一人の視点にたったまちづくりが重要である。そのためには、それぞれの地域の人々が自分の町のまちづくりに主体的に取り組み、行政はその活動をバックアップする形が望ましい。具体的には地域の人々が集まる場

と協議会が組織され、地域住民同志の対話、行政との対話、都市計画の専門家との対話など、あらゆる層の意見がまちづくりに反映できることが大切である。さまざまな困難や紆余曲折が予測できるが、この中から生まれた創意工夫やコミュニティ意識は、自らの町にたいする愛着や誇りとなり、温もりのある血の通った町になるであろう。また行政が指導する防災や耐震性といった安全面のハードウェアも大切だが、近隣と安心して暮らせるコミュニティづくりやソフトウェアを育てることが、その地域の人々にとってはより重要であると思う。

今回の震災は、さまざまな教訓を与えてくれた。自然の力は人間の予測をはるかに越えるものであり、今後、「自然との共存」「自然を守り育てる」という視点が特に大切である。また一瞬の破壊は「もの」への執着を離れ、「人間の善意」や「人間の心の温かさ」を感じることができた。その意味において「精神的に豊かな町」「人間味のある町」神戸に生まれ変わることを望んでいる。



## '95 関西支部集会

4月14日（金） 大光電気（株）スペースプラザ・コアにおいて、関西支部集会が開催されました。例年であれば、奈良や京都のそれなりの場所で、美味しい物を食べてと言うのが当たり前のようになっていましたが、今年は震災後と言うこともあって、会費1,000円という質素な支部集会でした。パネリストとして、西脇顕正氏、野村武彦氏、藤谷明正氏による『震災後の復興策』というテーマで、3氏の熱い思いと、現実の厳しさを聞き、改めて商環境に携わる我々の使命の重要さを感じました。しかし雨天とは言え出席者が30名というのは、支部集会としては例が無い少人数ではないでしょうか？組織委員会の方々の責任と言うよりは、JCDそのものの存在意義が問われているのでは無いかと強く感じました。

最後に、スペースをご提供いただき、パーティーの面でもご協力いただきました大光電気（株）の方々に感謝いたします。

情報委員会委員長 原川公一

### ■ '95 関西支部集会 参加者 ■



▲ 左から、コーディネーター藤山理事、パネリスト西脇会員、野村会員、藤谷会員

▼ 左から、事務局田中さん、友田会員、久保会員、青原会員・・・パーティーにて



氏 名	会社名
前田 泰弘	富士高技建機
長岡 茂	関西設計
大菅 満義	大菅建築デザインルーム
山口 雅史	関西スペース
神戸 一生	関西商業計画研究所
野田 秀雄	関西野田
野村 武彦	関西赤松店舗研究所
原川 公一	関西原川公一正環境計画研究所
西脇 顕正	関西西脇設計
藤谷 明正	関西藤谷デザイン事務所
久保 茂	関西乃村工芸社
藤山 利夫	アート&アーキテクチャ カガヤマ
久保田 博文	まちかど企画
内田 巧	地域開発総合研究所
金沢 明彦	関西ゼニヤ
里吉 明	DOING
池島 従孝	松下電工機
荒畑 肇	関西商業計画研究所
白井 進	現代店舗
青原 康子	インテリアデザインオフィスAOHARA
山田 悦央	関西ビクデザイン事務所
亀井 克二	関西エーディーエー
友田 みのり	ミーノ・クレエ
吉川 浩	関西乃村工芸社
菊元 洸	関西都市設計連合
武本	関西赤松店舗研究所
太田	関西赤松店舗研究所
矢野 巖	関西日本テクマ
神川 彰	JCD本部



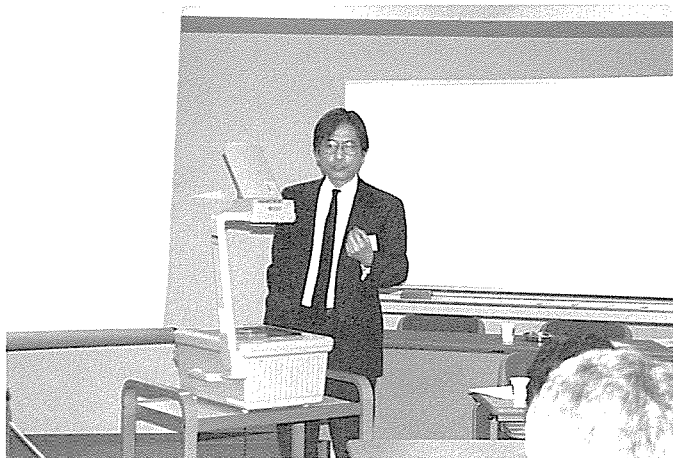
## 《CG&CAD》セミナー

○研究開発委員会 足立グループ

○日時 1995-3-17

○場所 オーガニックビル

○体験セミナー 4/10.24



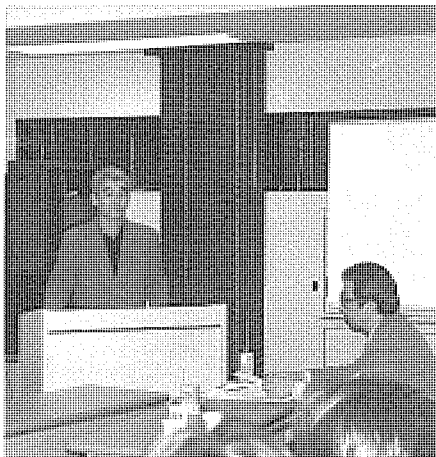
マーケティングプランナー 三谷 耕司氏



熱心な会員諸氏



デザイナー 高尾 重氏



里吉理事 足立副委員長



オーガニックビル

CG&CADセミナーが 昨年度に引き続き 今回は先年度のJCDデザイン賞の審査員であった ガエターノ ペッシェ氏の設計によるオーガニックビルで開催されました。今回は我々の日常業務で一番利用度の高い二次元CADについてと 今後の情報時代において到来するマルチメディアについて 三谷 耕司氏をお招きして講義をしていただきました。

我々 商環境設計に関する職能集団は 常に時代の先端をリードするソフトを創造する業務をおこなっているわけですが 業務の手法は決して進歩的な改善的なものでなく 他の産業分野 職能分野に比べてコンピューターや他の先端技術の利用等たいへん立ち遅れているといえるのが現実のようです。時代の求める各種のファクターのなかで より質の高い新しい時代に対してのクリエイティブなプレゼンテーションをしてゆくためには 過去の業務スタイルだけにたよるのではなく コンピューターを利用したデータの加工 蓄積 再利用又広範なネットワークによる処理等 ソフトハード共 新しい構築に取り組んでゆかねばなりま

せん。現段階のコンピューターが理想の状況とはいえませんが 合理的な利用の価値やコンピューターの利用しかできないないことも数多くあり 新しい今までにないプレゼンテーション手法や業務のシステムの改善や構築ができるのも間違いありません。今回の二次元CADについてのセミナーでは高尾氏よりCADの種類 CADを使う目的 デザインの道具としてのCADの利点 機能としてどんなものがあるのか等の説明とCADの導入を検討している人達のために 実際の費用の説明があり 器機の選定にもよるが 48ヶ月リースで3万から5万位での説明がありました。三谷氏のマルチメディアについての講義では各業界がすでに積極的に取り組み成果をあげている実情の発表とマルチメディアの概要について講義と マルチメディアの利用によるグループライティングやネットワークによるフリータイムアクセス等 各種の利点や可能性の興味深い説明がありました。今後皆様のご希望により情報時代についてのテーマ追求してゆこうとおもいます。

## ★予告

6月末オープン予定の“関西国際空港エアロプラザの視察及び商業施設に関するセミナー”と 毎年恒例の“ビヤーパーティー”を 8月20日頃開催予定です

## 国の助成制度を活用した 商業施設のプロデュースが私の仕事です。

地域の中小商業を支援しながら、そのアイデンティティの確立を図るお手伝いをしています。高度化融資の活用や補助金等の導入により、大型店に負けない地域商業の活性化を目指し、地域文化や産業の育成を支援します。特に商店街パティオ事業やパサージュ事業など新しい手法の活用、また商店街整備等支援事業など、国の助成制度をフルに生かした商業施設をプロデュースします。

会員の皆様との共同で、中小商業の生き残りのために、活動をすすめたいと思います。

合掌

株式会社フジタカ  
クリエイティブ・マーケティング・センター (CMC)  
出口 巳幸  
本社〒617 京都府長岡京市神足神田15  
TEL 075(955)9905 FAX 075(954)4282

但馬へ四季を感じに来ませんか !!  
仕事、酒、恋、さらにパワーアップの40才

私は名古屋（中日ビルタウン）、大阪上六（ハイハイタウン）、倉敷水島（ノバシティ）、岡山本町（ワシントンホテル）、神戸長田（プレノ長田）と再開発事業と共に人生の旅を楽しみ、現在、ここ兵庫県北部但馬地方の中心都市「豊岡市」で市街地再開発事業のコーディネーターとして、地方都市の中心市街地活性化の拠点づくりに取り組んでいます。

(株)西脇設計 長岡 茂

20世紀

21世紀

間を考える！

何が仕事か？何が人生か？

今考えてます。

(株)泰斗工房

間澤良行

## 甲賀流の里で生まれた男

先祖の紹介

甲賀人物誌より



書作 観音立像

彼は和蔵の長男として文久三年（一八六二）十二月十七日大原中に生まれた。幼少より宮大工として研鑽を重ねて、特に彫刻に優れた腕をもっていた。よって、日常趣味として、種々の彫物をしていて、出来上がった物は殆んど隣近所に与えて、残されているものは少ないが、大鳥神社、油日神社、日吉神社に残る彫り物は芸術的にも高く評価されるものである。

昭和八年（一九三三）六月四日没した。享年七十二歳。

法名は光鶯観月清真居士。長福寺墓所に葬られる。

彼は和蔵の長男として文久三年（一八六二）十二月十七日大原中に生まれた。幼少より宮大工として研鑽を重ねて、特に彫刻に優れた腕をもっていた。よって、日常趣味として、種々の彫物をしていて、出来上がった物は殆んど隣近所に与えて、残されているものは少ないが、大鳥神社、油日神社、日吉神社に残る彫り物は芸術的にも高く評価されるものである。

昭和八年（一九三三）六月四日没した。享年七十二歳。

法名は光鶯観月清真居士。長福寺墓所に葬られる。

孟宗竹を二つに割りにして、一面に「南無阿彌陀佛」の名号を刻んだ彫刻が菩提寺の本堂の柱に下げられていた。それをたまたま参詣に来た妙珍に見出されて、その後、奈良美術院長新納忠之助に、その技術の非凡なるを認められ、要請されて、国宝修理所の技師に抜擢された。

在職およそ二十年の間、全国各地の国宝、重要文化財を修理復元して、文化財保護につとめた。精魂こめて文化財の修復にあたった功績は大きい。

宮大工より抜擢  
国宝の修理技師

渡邊幾太郎（一八六二〜一九三三）

株式会社 英進 渡辺 彰



自然と共振、更なる創造性への開眼  
変化転生中……

MINO CRÉER  
友田みのり

仕事をするとき、  
楽しんでいますか。  
喜んでいただいていますか  
感謝されていますか

常に自分自身に向いかけながら、  
取りまわっている

近況

仕事の内容も店舗から建築  
まで法人設立、許可申請  
と幅広く何でもこなしてら  
と頑張っている。

(株)コム・インターナショナル 菅野 哲也

ARIA ASK INTERIOR DESIGN OFFICE  
junichi hatsuda

〒557 大阪市西成区千本北2丁目6番11号  
〒557 大阪市西成区千本北2丁目6番11号  
代表取締役  
初田 純一  
TEL 06 (556) 9666

### 仕事と遊びのHALF & HALF

この仕事を始めて16年、独立してからは5年が過ち  
私も今年で40才になりました。最近”四十にしてデザインに想うこと”  
は、作り手として、どんな仕事にかかわろうとも、常に使う側、客の  
立場にたつてこそ、デザインは生まれてくるものだと考えています。  
だから私は時間の許す限り遊びます。遊ぶ理由には三つあって一つめは  
客としての体験を積んで使う側の意識を養うこと。二番めに多種多様な  
趣向を持つ施主（オーナー）とのコミュニケーションをとるため。  
商業施設において施主の生き方、思い入れみたいなものをどれだけその  
空間に反映できるかが重要になってくるからです。三番目は何を隠そう  
自分の楽しみのためです。その楽しみの中にBLUES BANDの  
活動があります。平均年齢は、38才で”友達連中からはオジンBAND  
と呼ばれていますが、その中で私はバンドマスター・ボーカル・リードギ  
ターをやっています。それ故に人は私のことをこう呼びます。

”歌って踊れるデザイナー”

Junichi HATSUDA



株式会社 布谷 原田 欣典

入社して19年、SC開発部に所属し、  
ショッピングセンターを開発して造って  
います。

デベロッパー主導型もあれば、高度化  
及び特定集積法を使った物件もあり、比  
較的周期が長く、推進していく中でも相  
当な調整事項があり、やり甲斐のある仕  
事です？

最近作のファミリーランドLupaは  
山陽新幹線小郡駅の少し広島側にあり、  
カラフルな建物が見えます。外装をモン  
ドリアンの手法でグラフィック処理を  
考えたのですが、設計事務所との調整が  
スムーズに行かず、中途半端になってし  
まいましたが、自分では気に入っていま  
す。

また、山陽新幹線にお乗りの時は気に  
止めておいて下さい。では、皆さんこれ  
からも頑張りましょう。

●最近感動したりすばらしいと思った事

友人のすばらしい手作り結婚式に出席出来たこと

映画「レオン」での純愛と準主役の女の子の演技

アルドロッシ展での作品の色使い

京都国立博物館の入館受付機会のシステム

奈良御杖村で観た星空のきれいさ

ドリカムの『THANK YOU』の歌詞

J R東日本・東海道線の2階建て快速電車、2階席からの眺め

川原のバーベキューでの友達家族との語らい

と身近なところに色々感動があったり発見があったりします。

皆様もすばらしい出会い、発見をして下さい。

(株) 船 場 中村 哲也

プロフィール

1955年 和歌山市生まれ

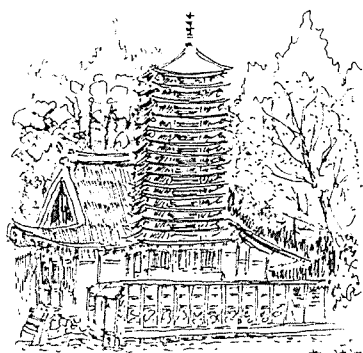
現在、(株)アグリスにて商業施設の推進  
店舗の設計業務等に従事

団塊世代と新人類世代の谷間の世代とい  
われる末年生まれで今年中には“40歳”に  
なりますので、少しは世の中の役に立つよ  
う「め〜め〜会」でも作って鳴いてみよう  
かと思います。

只今下記にて鳴いております。

株式会社 ア グ リ ス  
浪速区難波中3丁目9-12  
TEL. 06(633)2490

推進第一部 辻村 保計



奈良神社

今回の奈良大宇陀  
の旅。春秋の“るる  
ぶ会”を私は何時し  
か心待ちするようにな  
った。仲間はいつも  
の顔ぶれ、心置きな  
い話の中、童心に  
帰る遠足気分。談山  
神社にてスケッチを

楽しみ、ガラス工房を見学のあと大宇陀町の松源院へ入  
る。

迎えに出てくれたのが何と青い目の和尚、その夜、  
我々が持込みの日本酒をかたむけるうちに、住職こと  
ジョントラー氏が本当のトラになってしまった。

しかし、彼と日本の美術や文化、茶道の話をするう  
ち、良寛和尚を想像し、殺伐としたオーム真理教を思い  
出し、対比してしまう。

明朝、和尚の入れてくれたコーヒーを飲み、出発。何  
と変な気持ちがした。

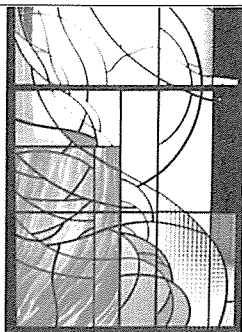
杉山 栄一

若い頃はJCDに入りたかった。松田先生、山家先生、三宅先生等々  
設計家やデザイナーとして第一線で活躍されておられた方々が沢山おら  
れ、憧れていたように思います。JCD大きくなりました。図体が立派  
になりました。会費が……。今はもう辞めようかと思ひます。“何故?”  
何もせんから何も無い、からです。JCD同好会・ゴルフ・テニス・  
ボーリング……そんなことをする為に、そんなことで親睦を図るために  
JCDに入ったのと違う。JCDには何で入ってるんか〜。いろい  
ろな団体あるけれど会員のための団体でほんにあるのか〜。事務局の  
人食べさせてるだけやったり、会の名誉職欲しい人の会であったり、  
天下りの職場作りやったり、JCDみたいな団体必要なんやろか?

JCDで何の為に付くらはったんやろ〜。辞めようか……。

木暮アキに研究所  
大下盛次



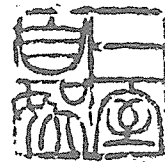
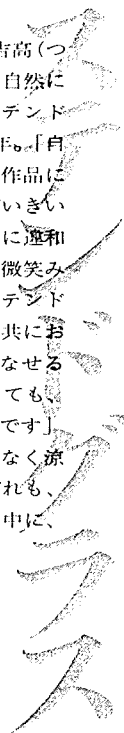


その工房は、少し離れた所からでもすぐにわかる。光の束のようなものが輝きながら無数に建物全体から流れ出て、訪れる者を無言で、しかしあたたかく招き入れているからだ。

グラスアーティスト角田吉高(つのだよしたか)氏。美しい自然に囲まれた久美浜の地にステンドグラスの工房を開いて9年。「自然と人と夢」をテーマに作品を作り続けてきた。氏の作品には、芸術家としての豊かな表現力、大らかな遊び心がいきいきと息づいている。それでいてその作品は周囲の環境に違和感なく素直にとけ込み、移り変わる光に映えて静かな微笑みをたたえているのだ。例えばある建物の中で、氏のステンドグラスは確固たる存在感を持ちながらも、その建物と共にお互いを引き立て合っている。絶妙なバランス感覚のなせる技、ということなのだろうか。「10年経っても50年経っても、飽きないもの。しかし、常に新鮮なものを作りたいのです」ガラスという素材に魅せられ、ステンドグラスだけでなく涼やかなガラス器なども手掛ける角田氏。その作品はどれも、それだけで鑑賞に値するアートでありながら、自然の中に、生活の中に、それぞれの光を美しく放っている。

●東京発の情報誌に紹介された内容です。

グラスアーティスト  
角田 吉高



物をつくる立場から、空間をつくる仲間に入って数年になりますが、こちらの忙しさにかまけて、皆さんと商環境について突っ込んだ話ができていないのを今年は払拭しようと考えています。その忙しさのあい間に、最近は篆刻を慰みにしています。同好の士が居られれば、ぜひ交流を図りたいものです。

松下電工(株) 設備A&Iデザイン室  
辻 嘉和



“陳列屋” 昔懐かしい言葉です。

株式会社布谷陳列製作所。私が内装業界に足を踏み込んだ本格的な店舗内装業者で、現在の株式会社布谷です。

入社するとまず“店”に配属となり、ショーケースとかディスプレイ器具の販売をやるわけですが、時々ケースのレンタル注文があり、組立式の木ケースの荷造りと配達、イベント会場での組み立て及び撤去もありました。“店”に居ますと時々別注のケースやディスプレイ器具の依頼があり、施主との打合せ、設計・積算・作業図面・工場への発注、納品・集金等一貫した商売の流れを経験しました。以後、現在まで大変よい経験をさせて頂いたと感謝しています。又、大工道具を一式、会社より手渡され、職人さん達と現場へ行き、現場での作業を手伝ったことも大変素晴らしい経験になり、現場での納め方等は以後の設計に非常に役立っています。今でこそ店舗設計・商業施設設計・施工と言いますが、元は“陳列屋”であると今も思っています。

タカタ 高田 博允

日本一

谷瀬の吊橋 長さ 297m 高さ 54m

怖いもの見たさに片道5時間かけて車で出掛けた。奈良県十津川山峡沿いに忽然と現れたスリル満点の、それは見るからに恐ろしい竜の化身のように思われた。高所恐怖症の私にはとても渡るのに抵抗を感じたが、それはもう長い長い時間の恐怖の連続体験だった。しかし、無事渡り終えた瞬間、これほどの感動を覚えたことは他にない。いいようのない満足感が体中に走った。興味のある方はどうぞ渡橋を……！

ツジ店舗設計事務所 辻 達 のほろ 襄

最近、海外に出かけることが多くなってきた。それも、東南アジアが中心になっている。もともと自分の感性的にも、欧米よりアジアの国々の方が肌に合う。

高度成長の中で創造力を失ってしまった日本で生活するだけでは、21世紀のイメージをもちにくく、日本の風景とアジアの風景を自分の頭の中で円環させながら未来を思考するようにしている。

たぶん21世紀のわが国は、20世紀に積み上げられてきたさまざまな思想、商品、デザイン等の否定現象が顕著になってくるだろう。戦後の日本の経済成長は人々に精神的な満足感をもたらさなかった。

であるなら21世紀は、どんなイメージをもちえるのか。経済の論理をベースにしないイメージ力が必要となるだろう。それは経済主義に慣れ親しんできた日本人にとって難しい課題といえる。

というような夢ををしている昨今の私だが、商業施設も欧米スタイル、アジアスタイルの混在化が強まるとみている。

ZOOM計画 豊田 文生

今年は何が起こるかわからない。  
阪神大震災からサリン、サハリン、次は何が起こるのか。起こるたびにTVにくぎづけになり、にわか評論家となって仕事が進まない。  
半年ぶりにあるゴルフコンペで今までとった事のないペアをハーフで2つもとり、とった事のない3位の商品。  
今日は夜遅くまで頑張って仕事をかたづけようと思っても自慢出来る程の意志の弱さ、ついつい友人とビールで一杯。明日は何が起こるのか。  
さあ第7サティアンに帰るか。

(有)ケーソーデザインワークス 松井修二

〈新入会員〉

JCDの会員になって約2年が過ぎました。入会当初から研究開発委員を仰せつかり、また今年になってから特別委員にも任命頂きました。これも亡き父に続いての2代目会員のおかげと感謝しております。(本当です)

仕事は、街づくりの開発企画や環境デザインを行なっています。学生時代はインテリアを専攻しておりましたので、入社当時は「本当にそんなことができるのか」と不安でしたが、あっという間に10年が経過し、社内でも中堅となっていました。(そういえば最近白髪が目立ち始めたよく言われます)

今年35才を迎えるにあたっての目標は、忙しにかまける事なく、今まで中途半端に広く浅くしかやってこなかった趣味の中で、本当に打ち込めるものを探そうと思っています。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

都市設計連合 (株)地域開発総合研究所

内田 巧

〈新入会員〉

私はJCDに入会し、国際委員として約1年を迎えます。

JCD活動に参加し多方面に視野を広げる事ができました。諸先輩方にこの場をかりて感謝申し上げます。

私は台湾芸術大学卒業後大阪芸術大学へ留学、卒業後デザイン関係及び貿易実務、約20年の経験で会社経営して参りました。

今回JCDの国際委員として、近隣の台湾・香港・韓国・シンガポールなどとデザイン協会を通じて交流を深め、親睦をはかることが私の役割であると責任を感じています。

10月末のJCDミッションの件での中国訪問につきましても、両国のパイプ役として頑張り、JCDの皆様にも今後海外のデザイナーに対して日本のアピールを大いにご披露して頂きたいと存じます。

私ごとではありますが、現在自社ビルを建設中で年内には竣工する予定です。一部アトリエとして使用しますので、皆さまに大いにご利用頂き、今後ともご指導宜しく願い申し上げます。

1995年5月8日  
UNION ART JAPAN CORP.  
廣川 啓智

新入会員

小島 俊之 〒604 京都市中京区壬生坊城町53 コンドリエビル2-3  
 (株)コジマ Tel(075)822-1633 Fax(075)822-1634

移 籍

福嶋 康人 〒550 大阪市西区立売堀3-5-19 野村物産ビル3 F  
 (株)イマジン Tel(06)534-1931 Fax(06)534-1914

住所変更

横山 和夫 〒541 大阪市中央区博労町2-2-6  
 (株)サンクリエーション Tel(06)266-8835 Fax(06)266-8836

堀 清孝 〒650 神戸市中央区港通1丁目2-18 開発センタービル4 F  
 (株)ADS計画研究所 Tel(078)360-2412 Fax(078)360-2413

中迫 吉央 〒650 神戸市中央区熊内町4-13-18  
 (株)カバジツワTCC ビジネス Tel(078)232-0441 Fax(078)232-3696

菅原 亮 〒654-01 神戸市須磨区白川台3-62-1 ユーライフ白川台711  
 Tel(078)794-5119

藤谷 明正 〒651-21 神戸市西区学園東町1-5-106-401  
 Tel(078)793-1220 Fax(078)793-5634

宮崎 鐘輔 〒650 神戸市中央区東川崎町1-2 HDC神戸9 F  
 Tel(078)360-5045 Fax(078)360-5046

森田 重昭 〒650 神戸市中央区港島中町6-14 ポートピアプラザC棟605  
 Tel(078)303-0366 (竹村様方)

支部賛助会員 (新入会員)

泉 株式会社 〒530 大阪市北区中之島3-4-18  
 (窓口) 皿家 義人 Tel(06)448-6157

有限会社ストラダ 〒550 大阪市西区北堀江2-6-15 北堀江和光ビル5 F  
 (窓口) 上田 秀一 Tel(06)536-6288 Fax(06)536-6289

アイ・エフ・ピー株式会社 〒550 大阪市西区新町1-731 戎四ツ橋ビル8 F  
 (窓口) 国分真彦 Tel(06)538-6841 Fax(06)538-6851



申し訳ございません。お詫び申し上げます。

(訂正版) お名前が間違っていました。お詫び申し上げます。

	手	た	方	め	こ	計	建	算	ま
	伝	め	式	、	れ	画	物	計	用
	い	、	が	そ	ら	、	の	画	地
	で	会	求	れ	を	等	設	、	の
	き	員	め	そ	一	々	計	建	手
	る	各	ら	れ	企	、	、	築	当
	こ	位	れ	の	業	数	環	ブ	か
	と	の	る	ス	一	多	境	ロ	ら
	が	是	。	ベ	個	く	計	ッ	始
	あ	非	こ	シ	人	の	画	ク	ま
	れ	な	れ	ヤ	が	手	、	計	っ
	ば	る	か	リ	全	順	画	画	て
	お	協	ら	ス	て	及	、	、	る
	声	力	も	ト	賄	び	他	各	各
	を	を	よ	が	い	ノ	に	店	種
	お	願	り	集	き	ウ	も	舗	調
	掛	う	良	ま	る	ハ	M	誘	査
	け	と	い	っ	の	ウ	D	致	分
木	い	共	施	て	は	を	、	や	折
	た	に	設	の	不	必	S	テ	、
山	だ	、	造	ブ	可	要	P	ナ	商
	き	当	り	ロ	能	と	、	ン	業
	た	方	を	ジ	に	さ	運	ト	計
修	い	に	目	エ	近	れ	営	募	画
	。	も	指	ク	い	る	管	集	、
	お	す	ト	た	。	理	、	採	ン

(訂正版) 会社名が間違っていました。お詫び申し上げます。

関係の美学

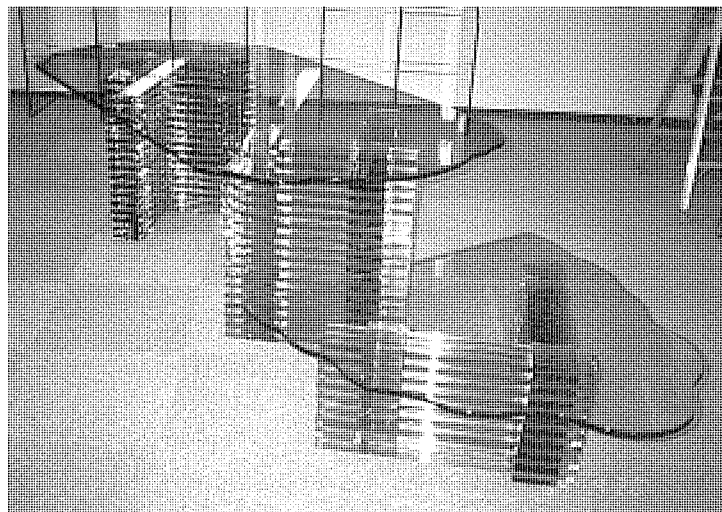
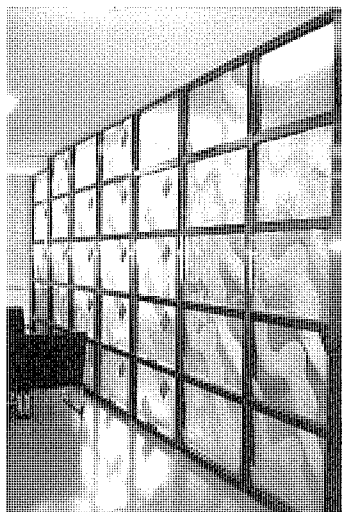
場所性、文脈、地霊、個性、伝統

1995. 2

(株)小林恒建築研究所

〒659 芦屋市橋町16-18-001 tel. 0797-38-0789 fax. 0797-38-0783

## 平成のマイスター



ガラス工芸作家

**平田 芳厚**

アトリエ

〒590 堺市西永山園4-9

TEL. (0722) 21-5096

1947年 生まれ

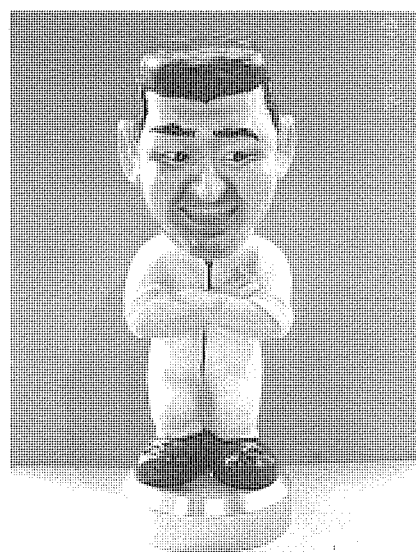
1970年 大阪芸術大学 デザイン学科 金属工芸専攻  
卒業

1983年 グラスハウス ヒラタ 設立  
大阪梅田阪急百貨店 美術サロンにて  
平田芳厚ガラス工芸展開催(以後毎年開催)

現在 大阪芸術大学 ガラス工芸講師  
大阪美術専門学校 工芸デザイン講師

ガラスとの付き合いは学校を卒業してから。既に26年になろうとしている。東京の各務クリスタル製作所にガラスデザイナーとして就職してからである。ここでガラスについての基礎を学び、大阪に戻りガラスを主体にした照明器具デザイナーとして、ガラスと他の素材との融合を考え仕事をしていたのだが、デザインワークの中ではガラスの可能性を知ることが限界があることに気づき、やはりガラスは自分の手で溶解し、自分の手で触れる機会を持つことでガラスを知り、ガラスの持つ無限の可能性を追求できるものと考え、ガラスをテーマにデザイナーでもあり、創り手としても活動を続けています。

紹介：ウズイデザインズ 渦居 茂



そっくり人形 (POP人形)

**張 文恵** (チョウ フェイ)

〒546 大阪市東住吉区住道矢田8-3-17-202

TEL. (06) 703-7443

【連絡先】プロトフォーム Y

TEL. (06) 784-6678



私はありふれた日常生活のユーモアとペースを感じる作品に目を向けています。例えば、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、ノーマン・ロックウェルの絵画にも見られます。私の心ひかれる画家の一人です。以前ロックウェルの絵画より立体複製を試みたことがあります。作品から物語が感じられる、ほほえましい作品を志しています。

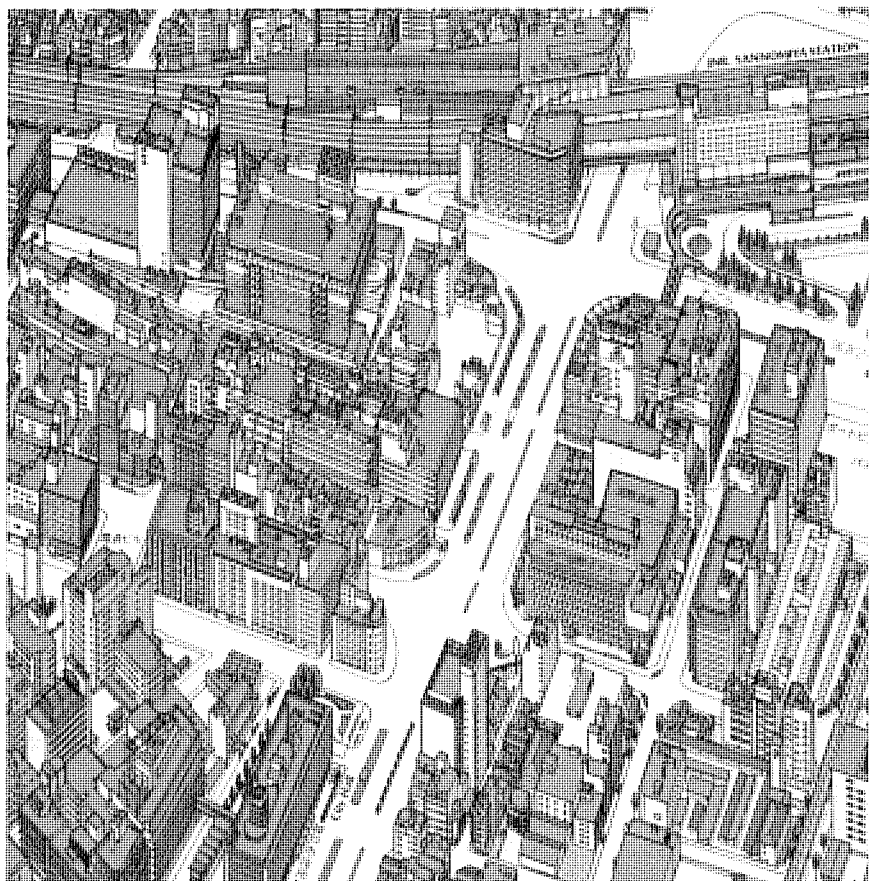
他に私は今、POP人形などを製作しています。製作のきっかけは以前から家族や友達の写真などを

参考にして絵画にし、プレゼントしたところ周りの人にもうけ、喜んでもらい、のちにいろんな人にプレゼントしたことをきっかけに時々注文を受けて製作しています。

結婚記念の二人の人形、お店のスタッフの人形、入学記念の人形などさまざまですが、興味やご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

紹介：ウズイデザインズ 渦居 茂





神戸絵図（1981年制作）から部分

鳥瞰図絵師

石原 正

株式会社 パーズアイ

〒534 大阪府都島区中野町3-6-22

TEL. (06) 351-8529

FAX. (06) 352-8525

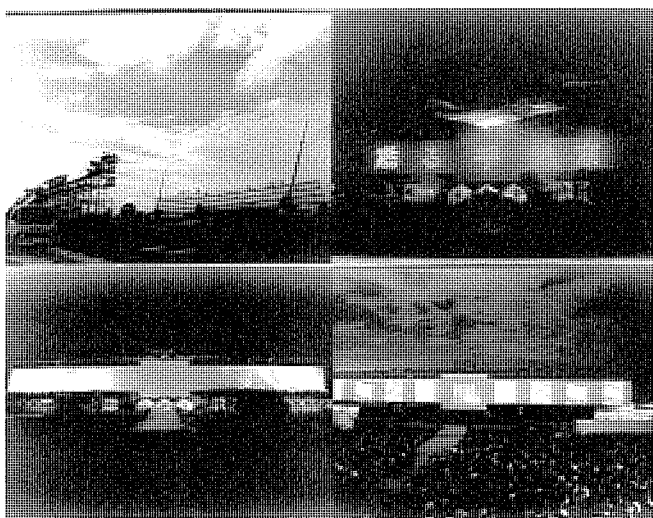
鳥瞰図を描いて26年が経過した。今だに仕事として成り立っていない。街の姿を正確に描くためには、時間と金が掛かり過ぎる。「呼び込み地図」のように観光の目玉だけを強調する描き方なら、アート性を狙って短期間で終わるだろうけれども、私の場合はそうは行かない。ビルや民家の一軒一軒、樹木の一本一本をそのまま描くコトによってその時の街の肖像画を残せる訳だから……

絵図として発行しているのは、千里、天理、奈良、鎌倉、神戸、京都、大阪、飛鳥などでB2判で1,000円程度、大判(B1判)なら2,000円～3,000円。

CG時代に入って久しいから、手づくり地図の行末は先が見えている。日本に必要な文化なのか？と思いつつ、今日も、京都の東山の樹木を描いている。

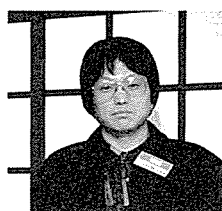
インテリア用などに興味のある方には出版目録をお送りします。

紹介：(株)タカギスペースデザイン 高城 茂四郎



ビジュアルライター／映像プロデューサー

豊田 幸孝



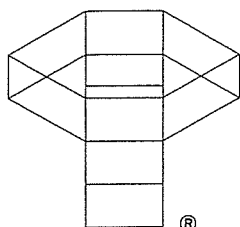
(有)豊田幸孝映像研究開発室

〒530 大阪市北区天満2-12-15 一真ビル2F

TEL. (06) 352-4420

FAX. (06) 354-3065

HOME (075) 463-6807



大画面サイズのプロジェクションアートとしての音響／映像に興味があり、仮設・常設のスクリーンの枠からはみ出た、あるいはスクリーンと空間のデザインの関係を踏まえた様々な映像を企画／プロデュースしています。

新しい形の投影系映像はこれからの空間づくりに不可欠と思っています。

今の仕事場を作って2年が過ぎてしまいましたが、携わった映像空間は、自分にとって心ふるえる感動的な場でありました。

今年の楽しみは、関西に空間的な方法論を踏まえた、映像美術館づくりに参加できそうなことです。

仕事例：鳥取童話館 歌唱シアター（ぼくたちの少年時代）MULTI IMAGE SHOW

〔設計・施工〕 トータルメディア開発研究所

仕事例：学研都市オープニングイベント（魅る平城京）

平城宮跡地に60mのスクリーンを設置した、映像ショーの模様。

紹介：(株)タカギスペースデザイン 高城 茂四郎

# 関西支部活動

## JCD関西ゴルフ同好会

震災後という事で延期されていましたが、ゴルフ同好会100回記念コンペが、5月18日(木)快晴のなか海南C.C生石コースにて開催されました。時節柄、15名の参加者では100回の名に恥ずかしいくらいですが、「ゴルフどころでは無い」とお思いの会員の方や賛助会員の方々も多いことでしょう。バブルの頃のように年6回は無理かと思いますが、春と秋の2回ぐらいいは日頃の喧騒や立場を忘れ、自然の中で裸の付き合いが出来ればいいと思います。今回は、ダブルペリアの為、運、不運はあると思いますが、次回からは新ハンディで開催の予定です。

参加ご希望の方は、ゴルフ同好会幹事、藤永会員までご連絡下さい。(☎0726-49-5101)



第100回 JCD ゴルフコンペ

原川公一  
1995.5.18

順位	NAME	OUT	IN	TOTAL	H'CP	NET
優勝	吉村 信太郎	49	50	99	26	73
2位	市来 勇雄	48	52	100	29	71
3位	原田 隆夫	49	51	100	27	73
4位	片岡 正範	48	48	96	21	75
5位	山岸 秀一	48	49	97	21	76
6位	原川 公一	52	52	104	28	76
7位	菅野 哲爾	56	54	110	33	77
8位	堀川 仙次郎	46	47	93	15	78
9位	角田 富雄	58	56	114	36	78
10位	久保田 博文	46	49	95	16	79
11位	蔭山 利夫	53	48	101	22	79
12位	大田 貞	58	56	114	29	85
13位	上田 広見	49	56	105	18	87
B.B	今西 茂雄	66	61	127	36	91
B.M	藤永 肇	57	70	127	36	91

\* 市来勇雄氏は初参加の為、吉村信太郎氏の繰り上げ優勝となりました。

## 委員会だより

### 特別委員会

- 平成7年3月13日(月)
  - データバンク委員会 環境整備委員会
  - データバンク作成委員会の検討と進め方についての意見交換
- 平成7年5月10日(水)
  - データバンクについて
  - 支部事務所環境整備について

### 組織委員会

- 平成7年2月15日(水)
  - 阪神大震災会員の件
  - 義援金の件
  - 3月17日のセミナーと関空セミナー5月の件
  - '95活動内容4月14日支部集会の件
  - 会員拡充の件
- 平成7年3月8日(水)
  - 関西支部集会について検討
  - 年間スケジュールについて
  - 会員拡充について
  - 施設設備について
- 平成7年5月10日(水)
  - 会員拡充について各委員会、正会員3名・賛助会員3社を目安にする。

### 研究開発委員会

- 平成7年3月6日(月)
  - 義援金
  - 特別委員会
  - CDAセミナー
  - 関空セミナー
- 平成7年4月4日(火)
  - 4月14日関西支部集会 環境整備 データバンク委員の件
  - 関西セミナー7月19日のピクニックとドッキングを申し入れる。
- 平成7年5月9日(火)
  - 関西セミナー

### 情報委員会

- 平成7年3月16日(木)
  - JCD KANSAI 第35号反省会
  - JCD KANSAI 第36号編集内容
- 平成7年4月13日(木)
  - JCD KANSAI 第36号編集打合せ
- 平成7年5月11日(木)
  - JCD KANSAI 第36号編集会議
  - 関西支部情報誌との合併について

## るるぶ会 1995年4月15~16日



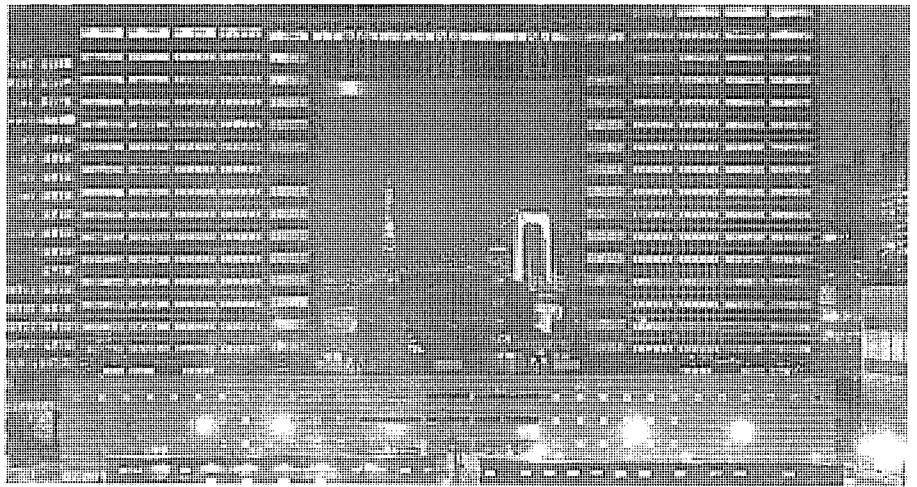
かぎろいの里「大宇院」に遊ぶ  
松源院(臨済宗大徳寺派)の朝は、春雨にけむる柔らかな空気、に包まれていた。町おこしの青年をも交えた、強羅院主(子狐出身)との昨夜歓談と痛飲は明らかに余韻を残している。どうも、二日がけの「るるぶ会」は「ぶ」が勝ち過ぎている。しかもおもしろい。院主は、戦後進駐軍からそのまま残留し、日本人でも中々出来ない得度をし、広い見識でもって町の若者達に知者として尊敬されている姿を見て、大いに感動したことが痛飲の原因かともいえる。「オウム」の馬鹿者よ見習えと言いたい。昨夜半に観賞した又兵衛桜は威容を呈し、翌朝は山間にある大宇院の町並はしっとりと雨に濡れていた。残念ながら一方の「る」は発揮できず、好天に恵まれた前日の多武峰の談山神社境内におけるスケッチが最初で最後となった。メンバーの皆さんは大画伯気取りでスケッチに余念が無い。「あら、お上手ね」「一枚頂けないかしら」等、神社・佛閣ウォッチングのおばさんたちに、おだてられ、口に忍ばせるのも野外スケッチの試練である。もっとも、下手くその絵ならば、横目でチラリと一瞥して通り過ぎるのみ。ここで吾輩の腕前がお解りかとエヘッヘッ。冗談はともかく翌日雨の大宇院を後にして室生寺経由、名張の「三太夫」で焼肉バイキングで打ち上げとなる。何と健全、楽しみの極みである。「是非会員のご参加あれ」この度のメンバーは参考のため「大田信・大宮・岡・杉山・陰山・原田・佐々木・山田・友田・田中・野村」

野村 武彦 記

関東支部の活動は、各小委員会の活動を中心に、それぞれの成果・方針が明確になりつつあります。本部事業としての委員会への参加、支部小委員会への参加と活躍する会員も多くなり、次年度への活動方針を考えると、本部委員会との連携、組み入れを提案する小委員会も出現してきています。支部独自の会員間・賛助会員間の交流、情報交換をますます活発にする小委員会、会の特性・原点からの変革をビジョン化するための基盤調査・分析を考える小委員会など、明確な活動を進めています。国際コミュニケーション、メディア、研究例会など各小委員会では、世界市場をターゲットにJCDの視界の拡大とマルチメディア社会への対応を主体としたボーダレスの研究会を展開しています。

業務開発・組織改革など小委員会では、現社会に対応したJCD組織の在り方、事業チャンスの創造を目標とする検討資料の策定を進めております。又、会員交流、賛助会員交流、小委員会では新素材、新技術その他ノウハウの情報交換と、会員相互の親睦を主体としたセミナーやパーティーなどを定期開催し、新入会員誘致もかね、活発な活動を進めております。

又、ネットワーク・ジャパンの編集委員会では、全国の会員をも対称にしたクリエイターやデザイナーのフリーターキングセミナーも開催し、商環境・スペースデザインに関わる原点から将来ビジョンまで自由に発言してもらう企画を推進してきています。これは単に会員の



'93.3.25付 朝日新聞「21世紀の海上都市ゆらぐ」より 写真：大北 寛

ネットワーク化を考えることではなく、各会員のビジョンの確立、アイデンティティづくりの参考になるように、そして会員全体の質のレベルアップを目標とした編集方針の継続を計画するためです。他の支部の方々からも提言をお待ちしています。

さて、関東ではバブル経済の崩壊後、各産業、特に流通業の設備投資の縮小・中止が続出し、我々業界にも激しく影響が出現してきています。今後、社会の転換する方向と、次世代での主流になる産業構造を模索し、商環境スペースデザインの新しい概念を設定することが必要とされます。

関東では、最近の社会変革の中で、東京都前知事による世界都市博覧会の中止宣言を重視せざるをえません。博覧会そのもののテーマと事業性には確かに不確実な部分が多く、注目すべき内容の博覧会ではなかったと思います。しかし、実施スタートが6月末であり、各出展国や事業体、そしてその建設を含むデザイン関係者にとっては“泡”と消えた都市博効果（日本経済新聞社）の実害は大きいものであったと確信します。

東京都前知事の策定した臨海副都心計画は、1988年に「東京テレポート構想」としてスタートし、東京を21世紀までにニューヨーク、ロンドンに並ぶ、情報・金融都市として構築する巨大プロジェクトです。バブル経済崩壊後、数回の計画の見直しがあり、一方、計画推進の起爆剤として世界都市博覧会が計画されたわけですから、その都市博が中止になり、基盤となるはずであった新交通システムや、ライフラインの共

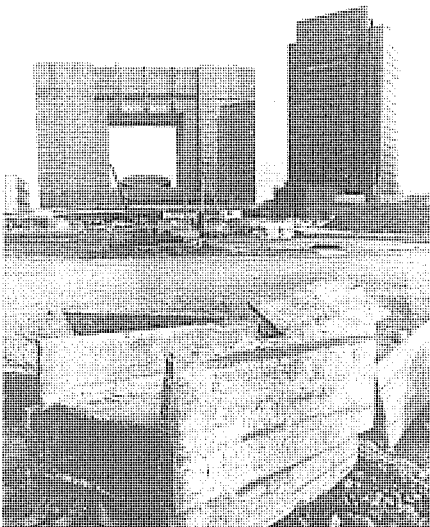
溝も完成に向け順調に工事は進行しております。その他の施設も博覧会スタートに合わせ工事が進行しているものも多く、一方、工事中止、保留のものもでてきています。

しかし、全体的には21世紀への新副都心計画であり、初期の“テレポート構想”に対応したテレコムセンター、都市博のテーマ館に予定されていた国際会議場、フジテレビ本社ビル等はすでに建築としてのビジョンを創出し、新都市のイメージを伝えていきます。都市博の中止により、臨海副都心計画全体の見直しも課題となってきていますが、近年の各地の大災害、特に阪神大震災時の地盤の液状化現象、都市全般のライフラインの十分な確保などを反省・検討し、世界の注目を集める巨大プロジェクトとして推進して欲しいと考えます。近年もプロジェクトとして、佐世保のハウステンボス、関西国際空港、横浜MM21など、新副都心拠点として、又充分なインフラ整備のできた都市として注目できるプロジェクトは多く存在する。ぜひ“東京テレポートタウン構想”を基盤とした臨海副都心計画は、次世紀への継続プロジェクトとして、又、国際社会での主導権を確保するためにも成功させて欲しいと思います。

首都圏における湾岸開発、再開発計画もまだ多く計画されています。それぞれのプロジェクトでJCDの会員の活躍が期待されます。

我々JCDは明確なビジョンを早期に創出し、それぞれの役割の中で活躍してゆきたいと提言し、関東支部の報告といたします。

関東支部 大熊 俊 隆



'95.5.21付 読売新聞「東京湾に博覧会の落日」より

### 支部だより

中国支部

◀中国支部が中部支部になっていました。

〔訂正版〕



JCD中国支部の現状と私

中国支部 折口文雄（南ツインズ）

◀中国支部が中部支部になっていました。



申し訳ございません。お詫び申し上げます。



全国からの義援金				義援金配分リスト			
JCD	本部	¥	500,000	見舞金	10万円(5份)	¥	500,000
	関東支部	¥	763,000		5万円(6份)	¥	300,000
	北海道支部	¥	221,600		1万円(8份)	¥	80,000
	北陸支部	¥	60,000	兵庫県全会員	@ 2册×38份	¥	760,000
	中部支部	¥	258,000	テレホンカード	@ 50度×220枚	¥	392,800
	四国支部	¥	100,000		@105度×220枚		
	中国支部	¥	50,000	各市地図		¥	5,580
	九州支部	¥	253,000	現金書留封筒		¥	1,200
				お見舞袋		¥	2,283
				テレホンカード送料		¥	11,200
				現金書留料		¥	24,980
				お礼文送料		¥	4,800
合 計				支 出 合 計	¥ 2,082,843		
				残 金 (関西支部保管金)	¥ 122,757		
合 計				合 計	¥ 2,205,600		

大震災後、早くも6カ月が経過し、被災された会員の皆さんには、復旧から復興へと、歩き出しておられると思います。全国の会員の皆様には、その節は、心暖まるご厚志を頂戴し、誠に有り難く感謝しております。

皆様のご厚情の一部をテレホンカードに替え、関西支部全員の復興へのコミュニケーションの橋渡しとして使わせて頂きました。

全国の同志の暖かき友情を授かり、関西支部全員が一丸となり、震災以前にも増して活躍したいと思っております。

**皆さんもガンバリましょう!!**

関西支部長



NEW MAKE A SENSE OF LIFE  
**KOIZUMI**

これがGマークの精度。

J-SPOT

94グッドデザインに選定されたJスポットは、光制御の命ともいえる反射板(日ミラー)がすごい。これまでにない高い精度と効率で、スポットの光は拡散することなくターゲットに集中。キレイのいい配光とシャープな輪郭で、ドラマチックな光演出を実現します。

小泉産業株式会社 事業本部 〒541 大阪市中央区御船町3-2-8 長谷ビル TEL:06-233-7914 FAX:06-233-7945

94グッドデザイン  
贈品商品

## 編／集／後／記

阪神大震災が起こり、その中で人と人とのつながりの大切さをあらためて感じながら、皆で協力して作った今号ではありますが、いかがでしょうか……？

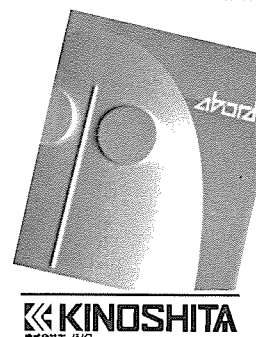
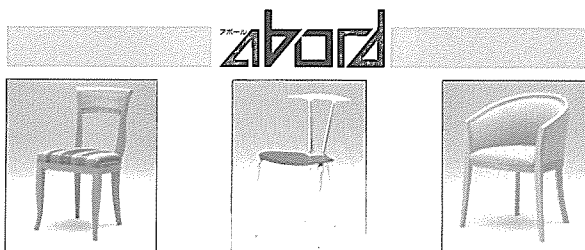
(担当グループ：原田・大西・渦居・渡辺・道下・豊田)

間沢 記



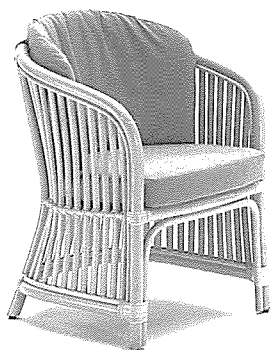
# Needs & News

変わりました、風が変わりました。



本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06(644)5541(代)  
東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-18 ☎03(3855)4711(代)  
名古屋営業所 〒458 名古屋市中区栄2丁目264 ☎052(624)6660(代)  
商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06(725)3031(代)  
出雲工場 〒693 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853(28)0311(代)

GLAMOROUS LIFE  
**CASABLANCA**



**株式会社村田合同**

西日本セールス  
〒542 大阪市中央区東心斎橋1-1-12 ひまわりビル3F  
TEL(06)245-0321代 FAX(06)245-0324  
本社 〒123 東京都足立区堀之内1-20-3  
TEL(03)3897-2211代 FAX(03)3857-1366代  
西日本セールス 担当:西岡、平松

**TOSO**

ナチュラルな  
素材感を楽しむ  
ウィンドウトリートメント。

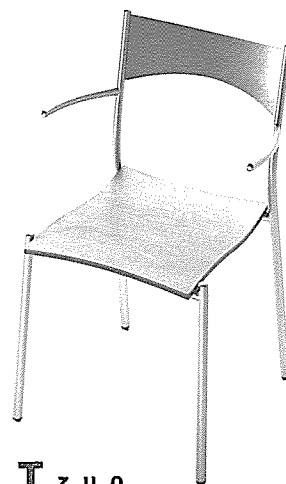
ローマンシェード「おりぎ」「すだれ」、  
装飾カーテンレール「ニューウッディ」、  
10月1日より発売。  
新しい窓の演出にご利用ください。

カーテンレール、インテリアブラインド  
ロールスクリーン、プリーツスクリーン  
ローマンシェード、パーチカルブラインド

**トーソー株式会社**

ショールーム WIC ステーション大坂  
大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8F ☎06-943-8311

A L M A  
series

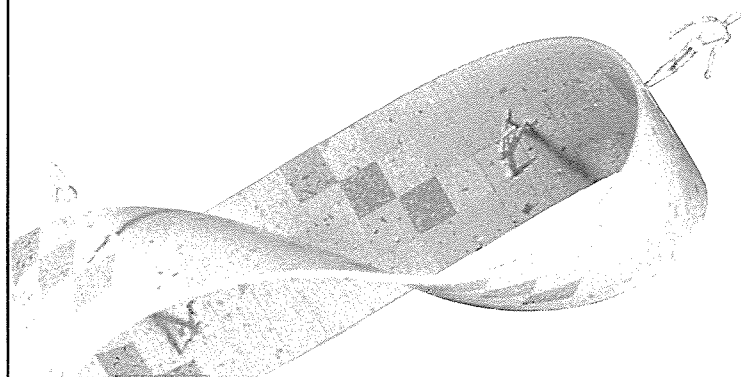


T z u o

AIDEC

株式会社アイデック/大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル  
Phone.06-534-0258 Fax.06-532-4876 担当:正木

床を創る  
**TAJIMA**



人・歩・く  
いつからだろう。  
人が、歩きはじめてのは。  
どうしてだろう。  
地球に重力があるのは。  
いつからだろう。  
人が、靴をはくようになったのは。  
どうしてだろう。  
屋根の下に、人が暮らすようになったのは。  
きつと、これからも  
人は、歩きつづける。  
人が歩きつづける限り  
タジマは、これからも床づくりです。

株式会社 **タジマ**

営業本部 〒101 東京都千代田区岩本町3-11-13  
☎03-3866-6101 FAX03-3862-5908

東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町3-10-12 山源ビル  
☎03-3861-3101 FAX03-3861-3615

大阪営業所 〒550 大阪市西区京町堀1-10-5  
☎06-441-5951 FAX06-444-2596

**HUMAN WORKS**  
タジマは、「歩く」で人を助けます。

# Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-01 枚方市津田 2586-58

TEL. 0720-59-8159

FAX. 0720-59-2981

担当：上 田



## 照明のマックスレイ 総合カタログ発刊

マーケティングの現状に即応すべく、「コスト&クオリティ」をテーマに多数の新商品を開発しています。基礎照明では、アイテムの充実化を図り、より細やかな商品選択を実現しています。また、アビエンスシリーズを中心とした屋外用照明では独自の厳しい品質基準を設定し、耐環境性など、あらゆる性能の向上に努め、これらの新商品を1冊に収録しています。

マックスレイ株式会社 大阪支店  
TEL/06-967-0123 FAX/06-967-0837



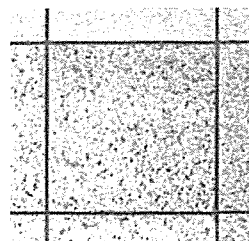
## お蔭様で16年 MORKAS WIDE FLOORING



INTER LIVING co.,ltd

〒151 東京都渋谷区代々木4-17-3-203  
TEL 03-3379-7379 FAX 03-3379-0505

## 貼る・石材調外装仕上材 フレッグスシート



石材調吹付材と粘着ゴムシートを複合した、まったく新しい壁用仕上材です。プライマーを塗布し、押圧するだけで御影石を積み重ねたような豪華な石張り壁が出来上がります。

商品説明書をご用意しておりますので、ご請求下さい。

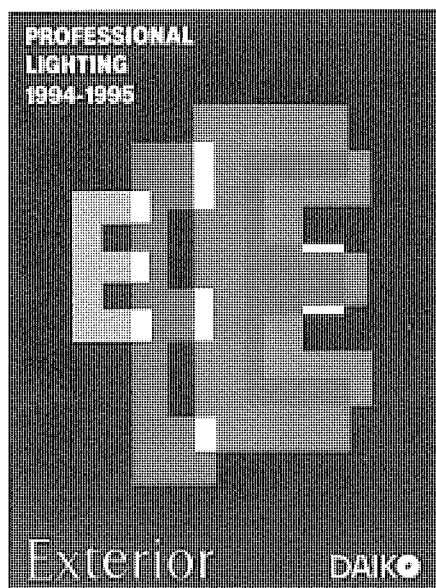


世界長株式会社

化成品事業部 開発部

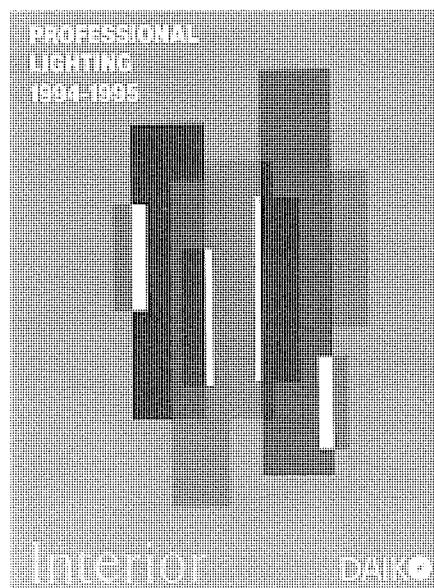
TEL:06 (453)8648

FAX:06 (453)8797



エクステリア編

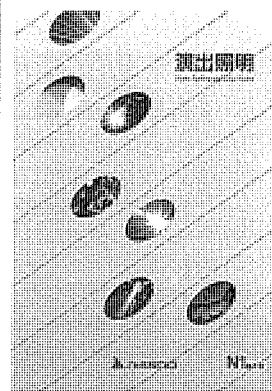
個性と感性が、  
発光します。



インテリア編

商業施設、店舗用照明器具カタログ「プロフェッショナルライティング 1994-1995」〈インテリア編〉〈エクステリア編〉を発刊いたしております。ご希望の方はご請求ください。  
大光電機株式会社 本社営業企画室 古川 Tel.(06)972-7880 Fax.(06)972-8870

# Needs & News



'94 新総合カタログN-1ができました。

カタログをご用意しておりますので、ご請求ください。

株式会社 日照

TEL. 0726-34-1231 FAX. 0720-34-1239

エヌ・エス・ケー ニシダ工業 (株)

問  
合  
せ  
先

当社 アート事業部

〒557 大阪市西成区玉出西1-18-16

TEL. 06-661-9800 FAX. 06-661-1618

## 消えるミラー!? 新しいインテリアミラーの誕生!

### ●特 長

特殊な金属蒸着技術により、ガラス本体を部分的にミラー処理し、そのエッジ部にグラデーションをかけ、交代にシースルーなガラスが徐々に現れる、という不思議なミラーです。

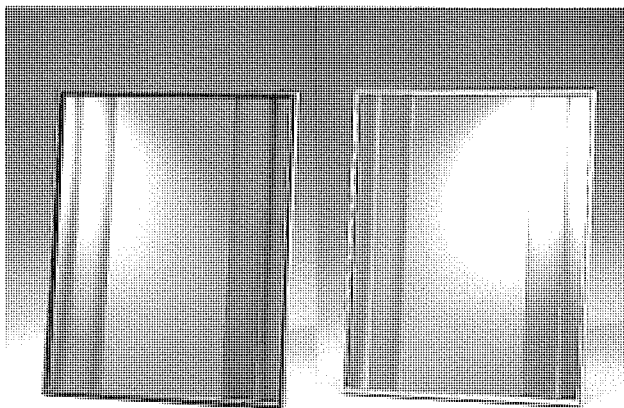
例えば、ミラーの裏に装飾フィルム等を張り、新しいインテリアミラーとしてお使いいただけます。

デザインは、円、楕円、波型、ストライプ、矩形等いろいろな形が製作可能です。

●サイズ MAX 900×1200mm

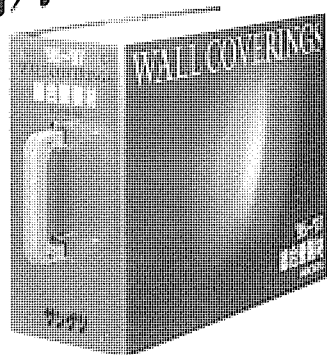
●使用例 壁掛けミラー、パーティーション、照明カバー、アトリウム等の手すり腰板、パネル等。

「ヴァニッシュミラー」は、従来の鏡の概念を打ち破った全く新しいミラーです。空間を豊にデコレーションする素材として生まれました。



サイズ 400×500 裏の装飾紙を替える事により、違った雰囲気のみラーを作りだすことができます。

## 新総合壁装材

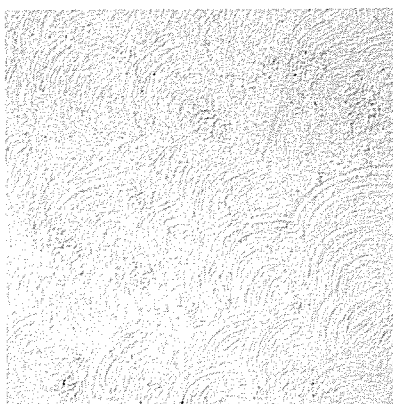


サンゲツ大阪ショールームにてあなたのお部屋づくりをお手伝いできるようスタッフ一同お待ちしております。

●大阪ショールーム 大阪市北区大淀中1-1-88  
梅田スカイビルタワーイースト6F TEL.06-440-5011

株式会社サンゲツ  
本社・名古屋店  
名古屋市中区錦下1-4-1  
TEL.052-564-3111

人と部屋の間に。  
**サンゲツ**



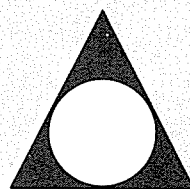
アンティクア2 スピラー仕上げ ¥8,000/m<sup>2</sup> (材工共)

アンティクアは、着色した細かい鉱物性粒子とグレーの粗粒の混ざったイタリア製のしっくいです。素材感+微妙な色合いでアンティクアは、空間に趣を与えます。

有限会社 ストラータ

〒550 大阪市西区北堀江2丁目6番15号  
北堀江和光ビル5F  
Tel.06-536-6288 Fax.06-536-6289  
担当: 上田

カタログ/ポスター/カレンダー/書籍出版



心をかたちに——

企画から制作まで……ビジネスの助演者

**あいであ**  
プリンティング (株)

〒536 大阪市城東区諏訪3丁目5-32  
TEL. 06-961-2181(代) FAX. 06-961-2183



当社従来品比  
**1/4サイズ、**  
**ナショナル高輝度誘導灯。**

**原寸大**  
コンパクトスクエア  
100×100mmタイプ



**スリムさこそ、注目。**

効率の良い導光方式だから可能になった、薄さ13mm。  
しかも、表示面輝度が高く、視認性も十分に確保し、  
洗練された建築空間にスッキリ調和するフォルムです。

## ① スリム&コンパクト

ランプ直径4mmの小さな冷陰極蛍光灯を採用したため、薄さ  
13mmとスリムで有効表示面積も約1/4(従来品比)と小型化。

## ② 高視認性

高輝度の新光源と効率の良い光学設計で、表示面輝度は  
約1.5倍(従来品比)にアップ、誘導効果の高い視認性を確保。

## ③ 省エネルギー

新光源と新開発AC/DC兼用インバータの組合せで、消費  
電力を約1/3(従来品比)に抑え、大幅な省エネが実現しました。

## ④ 省メンテナンス

ランプ寿命は約20,000時間の長寿命設計でメンテナンスを  
省力化。ランプモニター付で交換時期もひと目でわかります。



通産省選定グッドデザイン'94地球にやさしいデザイン賞受賞。  
●環境との調和に配慮した商品として評価されました。

写真は 天井埋込型 10形(小形相当) FA11455ENL(片面型) 標準価格 30,000円(税別)

ナショナル  
**(高輝度誘導灯)**  
**コンパクトスクエア**

●詳しい資料を差しあげます。……………(〒571)大阪府門真市門真1048  
松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 ☎(06)908-1131

**National 松下電工**